

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1301

施設名	伊丹市立生涯学習センター（ラストホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展と健康の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数（単位： 人 ）	
	指標の意味	講座・イベント＋施設＋フィットネスの利用者のべ人数	
	今年度の目標値	199,000	今年度の実績値 199,649

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30（上期）	H30（通期）
	来館者数（人）	337,586	377,910	364,170	360,152	361,473	173,177	354,606
	貸し室稼働率（%）	39	45	43	43	42	39	41
	講座開催回数（回）	630	974	1,038	998	1,023	503	1,019
	講座参加者数（人）	18,879	44,153	42,795	43,623	45,435	20,190	46,119

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度（2016）	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	3カ年平均
収入	使用料収入	54,049	51,880	50,937	52,289
	事業収入	15,104	16,086	15,372	15,521
	その他	189	182	156	176
	指定管理委託料	123,624	124,326	123,839	123,930
	①合計	192,966	192,474	190,304	191,915
支出	維持管理				
	光熱水費	24,387	25,138	22,976	24,167
	清掃等委託料	24,897	25,317	25,766	25,327
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	7,504	7,664	6,843	7,337
	運営				
	人件費	38,193	41,452	42,923	40,856
	事業等経費	88,080	85,638	84,925	86,214
	その他	5,506	5,088	4,880	5,158
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	188,567	190,297	188,313	189,059
純収支（①－②）		4,399	2,177	1,991	2,856

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	2,140	249	267	394	228	154
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	113,704	127,672	269,744	125,707	129,013	126,696
	（内、指定管理委託料）	111,849	118,877	125,516	123,624	124,326	123,839
実質経費（歳出－歳入）		111,564	127,423	269,477	125,313	128,785	126,542

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	B	協定書及び仕様書に基づき適正に管理が行われている。老朽化した設備等の修繕対応等についても、市と連携を図りながら適切に行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B	B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B	A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	A	施設運営に支障が出ないよう必要な人員が配置されている。職員研修も事業に反映できるよう実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	B	緊急連絡体制を整備し、訓練等も適切に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	A	利用者の意見を積極的に聴き、その声を事業に反映する等、サービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A	A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B	B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	A	市民との協働による講座等を実施し、参加実績も前年を上回っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	B	データ、書類等の取扱いは適正に行われている。情報発信についても、各種媒体により適切に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B	B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	B	収支計画に基づいた運営が行われており、経理処理も適正に実施されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B	B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設設置目的に沿った適切な管理運営が行われている。引き続き利用者の声を丁寧に聴きながら、市民・他施設等との連携や協働等による積極的な事業展開を期待したい。
総合評価	
A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 10月 1日 ～ 平成31年 3月 25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・利用されての満足度はどうですか。 「たいへん満足」「満足」88% ・機会があれば、また利用したいと思いますか。 「利用したい」93%	今後も多くの方に満足・利用いただけるよう、講座やイベントなど事業の創意工夫に努めます。
	休憩コーナーのテーブルは、グループでの利用が多く、個人で座れる雰囲気ではない。	できるだけ譲り合っただけのご利用を促す貼り紙などの、マナー啓発を行います。
回答者数	364	開館から27年が経過し、経年劣化による汚れが目立ち、利用に支障があるものを優先的に、順次、座面の布地の張替などの補修対応をはかってまいります。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置